

ワンストップ特例申請書の記入例

※青字の部分を記入してください。

令和 ○ 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

提出日を記入してください。

太枠内をすべて記入してください。

捺印してください。

令和 ○ 年 11 月 1 日 神川町長 殿	整理番号	
住所 ○○県○○市・・・	フリガナ	カミカワ タロウ
	氏名	神川 太郎
	個人番号	0000000000000000
電話番号 012-345-6789	性別	男 女
	生年月日	明・大 昭・平 50 . 6 . 30

第五号の五様式（附則第二条の四関係）

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（個人番号(マイナンバー)）を記入してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

寄付をした年月日と寄付金額を記入してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 ○ 年 9 月 30 日	20,000 円

2. 申告の特例の適用が②に該当する場合

確定申告、また住民税の申告等をする必要のない方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。

その年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックしてください。(寄附回数ではなく、寄附先の自治体数)

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

令和 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書
道府県民税

住所	受付日付印
氏名	殿

受付団体名	
-------	--